

## 067 停電時であっても車両を自力走行させるための電源の確保

| 取組主体【掲載年】                | 法人番号          | 事業者の種類【業種】              | 実施地域 |
|--------------------------|---------------|-------------------------|------|
| 東京モノレール株式会社<br>【平成 27 年】 | 4010401020947 | サプライ関連事業者<br>【運輸業, 郵便業】 | 東京都  |

- 東京モノレール株式会社では、停電時の非常走行を目的として、BPS (Battery Power System : 鉄道システム用地上蓄電設備)を導入した。
- 今回導入された BPS は、同社の品川変電所と多摩川変電所に設置され、停電で駅と駅との間に停止した車両を最寄り駅に自力走行させることを目的としている。
- この取組により、朝のラッシュ時に全線で最大 17 編成が駅間に停車した場合においても、概ね 1 時間以内に最寄り駅へ乗客を安全に移動させることが可能になった。また、BPS は、電車の停止や減速の際に発生する回生電力を貯蔵する機能も併せ持っており、この電力を有効活用することにより省エネルギー化も期待される。